

平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 7 月 27 日

上場会社名 フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
 コード番号 8462
 代表者 代表取締役社長 川分 陽二
 問合せ先責任者 専務取締役 大橋 克己

上場取引所 大証ヘラクレス
 URL <http://www.fvc.co.jp/>
 TEL : (0 7 5) 2 5 7 - 2 5 1 1

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第1四半期の連結業績(平成19年4月1日～平成19年6月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	50		723		733		111	
19年3月期	1,020		730		730		120	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	3,442	56		
19年3月期	3,725	02		

(注) 平成 19 年 3 月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成 19 年 3 月期第 1 四半期につきましては記載して
 ありません。また、対前年同四半期増減率につきましても記載してありません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	22,363		19,930		10.2	70,791	46	
19年3月期	20,021		18,391		12.0	74,176	11	

(注) 平成 19 年 3 月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成 19 年 3 月期第 1 四半期につきましては記載して
 ありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第1四半期	623		5		2,582		7,162	
19年3月期	4,747		90		5,241		5,208	

(注) 平成 19 年 3 月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成 19 年 3 月期第 1 四半期につきましては記載して
 ありません。

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

当社グループは、その事業特性から株式市場の影響を強く受け、また投資損失引当金繰入額・減損等が業績に与える影響が大きいため、業績予想を合理的に行うことは困難であります。したがって、業績予想は行わず、決算後可能な限り迅速な開示をすることといたします。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
 新規 1社(社名 あおもりクリエイティブファンド投資事業有限責任組合) 除外 0社
 (注)詳細は、6ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成基準： 中間連結財務諸表作成基準
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無： 有
 (注)詳細は、12ページ以降の【定性的情報・財務諸表等】5. 四半期連結財務諸表(5)四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項 「3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項」及び「6. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。
- (4) 会計監査人の関与： 無

4. 個別業績の概要（平成19年4月1日～平成19年6月30日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第1四半期	190	17.5	143		154		156	
19年3月期第1四半期	161		4		3		1	
19年3月期	892		49		66		74	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第1四半期	4,847	44		
19年3月期第1四半期	43	29	42	92
19年3月期	2,309	33		

(注)平成18年3月期が決算期変更に伴う7ヶ月変則決算のため、平成19年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第1四半期	3,946		2,291		58.1	70,852	99	
19年3月期第1四半期	3,166		2,516		79.5	77,853	99	
19年3月期	3,923		2,448		62.4	75,716	66	

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、原油・原材料価格の上昇の影響や金利の上昇懸念が指摘されているものの、企業収益の拡大に伴う設備投資の増加や雇用情勢の改善などに支えられ、景気は緩やかな回復傾向にあります。

株式市場においては、日経平均株価が2007年6月には1万8千円台になるなど堅実に回復しつつあるものの、新興市場における相場は伸び悩み、新規上場企業数も前年同期に比べ落ち込むなど、未だ不安定さを残す状況が続いています。

このような背景の中、当社グループは基幹業務であるベンチャー企業への投資育成業務及びその周辺業務を展開してまいりました。投資業務につきましては、投資地域でのネットワークを拡充していることから投資候補先企業の情報量が増加しているなど、順調に推移しています。また、青森県に事務所を設置、地域型ファンドを立ち上げたほか、前連結会計年度に設立した「FVCグロース二号投資事業有限責任組合」の募集を継続して行っております。

この結果、当第1四半期連結会計期間における経営成績は、売上高は50百万円、経常損失は733百万円、当第1四半期純損失は111百万円となりました。

< 営業投資有価証券売上高 >

当第1四半期連結会計期間における営業投資有価証券売上高は、上場株式の売却等により、29百万円となりました。

(営業投資関連損益の状況)

(単位 : 千円)

	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
営業投資有価証券売上高	29,546	906,892
営業投資有価証券売却額(上場)	15,894	705,862
営業投資有価証券売却額(未上場)	750	185,811
営業投資有価証券利息・配当金	12,901	15,219
営業投資有価証券売上原価	44,313	1,588,140
営業投資有価証券売却原価(上場)	8,952	49,492
営業投資有価証券売却原価(未上場)		812,100
減損等	35,361	726,547
投資損失引当金繰入額(戻入額)	334,578	584,624
営業投資関連損失	349,345	96,623

(注) 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

<コンサルティング業務>

当第1四半期連結会計期間におけるコンサルティング業務による売上高は、18百万円となりました。これは主に、他社が運営するファンドに対する投資顧問契約に基づく投資助言業務などによって構成されております。

(営業収益の内訳)

(単位：千円)

内 容	期 別	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		(参考)前期 (平成19年3月期)	
		金 額	比 率(%)	金 額	比 率(%)
営業投資有価証券売上高		29,546	58.5	906,892	88.9
コンサルティング業務		18,968	37.6	101,519	9.9
そ の 他		1,952	3.9	12,354	1.2
合 計		50,467	100.0	1,020,767	100.0

(注) 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

<投資事業組合等の状況>

既存の投資事業組合の出資金総額が増加したことから、当第1四半期連結会計期間末の当社が管理・運営する投資事業組合は28社、33,708百万円(前期末比1社増、2,235百万円増)になりました。

	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	(参考)前期末 (平成19年3月期末)
投資事業組合出資金総額(百万円)	33,708	31,473
投資事業組合数(社)	28	27

(注) 1. 子ファンドは含めておりません。

2. 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

新規設立した投資事業組合

当第1四半期連結会計期間において新規に設立した投資事業組合は、以下の1組合であります。

(単位：百万円)

投 資 事 業 組 合 名	出資金総額	内 容
あおもりクリエイトファンド投資事業有限責任組合	2,215	地域型ファンド
合計(1組合)	2,215	

出資金額が増加した投資事業組合

当第1四半期連結会計期間において出資金額が増加した投資事業組合は、以下の1組合であります。

(単位：百万円)

投 資 事 業 組 合 名	増加した出資金額	内 容
さかいベンチャー育成投資事業有限責任組合	20	地域型ファンド
合計(1組合)	20	

清算終了した投資事業組合

当第1四半期連結会計期間において、清算終了した投資事業組合はありません。

< 投資の状況 >

当第1四半期連結会計期間において当社が管理・運営する投資事業組合からの投資の状況は、17社、979百万円となりました。当第1四半期連結会計期間末における投資残高は213社、15,991百万円となりました。各投資拠点における投資案件情報ネットワークの拡大により、投資活動は順調に進んでおります。

証券種類別投資実行額

証券種類	投資実行額			
	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)		(参考)前期 (平成19年3月期)	
	金額	投資先企業数	金額	投資先企業数
株式	千円 909,567	社 16	千円 4,924,318	社 60
社債等	70,000	2	431,200	5
合計	979,567	17	5,355,518	62

- (注) 1. 投資先企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
 2. 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

証券種類別投資残高

証券種類	投資残高			
	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)		(参考)前期末 (平成19年3月期末)	
	金額	投資先企業数	金額	投資先企業数
株式	千円 14,970,047	社 211	千円 14,057,088	社 204
社債等	1,021,945	25	988,185	28
合計	15,991,992	213	15,045,273	207

- (注) 1. 投資先企業数の合計値は、株式、社債等双方に投資している重複社数を調整しております。
 2. 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

< 投資先企業の上場状況 >

当第1四半期連結会計期間(自平成19年4月1日至平成19年6月30日)

該当事項はありません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産については、当第1四半期連結会計期間末は、22,363百万円となりました。その内訳は流動資産 22,128百万円、固定資産 234百万円です。

また、負債については、当第1四半期連結会計期間末は2,432百万円となりました。

<投資損失引当金>

当社グループは金融商品会計基準に基づき、投資先企業の実情を個別に勘案し投資損失引当金を計上しておりますが、当第1四半期連結会計期間においては、投資損失引当金繰入額は334百万円、当第1四半期連結会計期間末における投資損失引当金残高は1,040百万円となりました。なお、投資損失引当金戻入額と繰入額は相殺し、純額表示しております。

また、当第1四半期連結会計期間末における営業投資有価証券に対する投資損失引当金の割合は6.5%となりました。

<キャッシュ・フローの状況>

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より1,953百万円増加し、7,162百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動による資金の減少は、623百万円となりました。これは、主に営業投資有価証券の投資916百万円を行ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動による資金の減少は、5百万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動による資金の増加は、2,582百万円となりました。これは、主にファンド組成に伴う組合員からの出資2,228百万円によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

当社グループは、業績予想は行いません。詳細は、1ページ「2. 平成20年3月期の連結業績予想」のとおりであります。

4. その他

期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

「投資事業組合に対する支配力基準及び影響力基準の適用に関する実務上の取扱い」(企業会計基準委員会平成18年9月8日実務対応報告第20号)を適用し、「あおりクリエイトファンド投資事業有限責任組合」1社を連結の範囲に含めております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
1 現金及び預金	7,162,041	5,208,403
2 営業投資有価証券	15,991,992	15,045,273
3 投資損失引当金	1,040,202	705,624
4 その他	15,273	240,234
貸倒引当金	197	410
流動資産合計	22,128,907	19,787,875
固定資産		
1 有形固定資産	28,249	28,318
2 無形固定資産	55,501	58,624
3 投資その他の資産	153,095	149,197
貸倒引当金	2,485	2,485
固定資産合計	234,361	233,654
資産合計	22,363,268	20,021,530

(注) 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

(単位:千円)

科 目	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額
(負債の部)		
流動負債		
1 短期借入金	890,000	483,000
2 1年以内返済予定の長期借入金	200,710	196,560
3 賞与引当金	24,465	45,487
4 その他	901,873	435,726
流動負債合計	2,017,048	1,160,773
固定負債		
1 長期借入金	340,940	394,480
2 長期リース債務	46,052	49,153
3 退職給付引当金	28,597	25,850
固定負債合計	415,589	469,484
負債合計	2,432,638	1,630,258
(純資産の部)		
株主資本		
1 資本金	1,887,211	1,887,167
2 資本剰余金	601,661	601,618
3 利益剰余金	197,478	86,135
4 自己株式	2,293	2,293
株主資本合計	2,289,100	2,400,357
評価・換算差額等		
1 その他有価証券評価差額金	648	1,278
評価・換算差額等合計	648	1,278
少数株主持分	17,640,881	15,992,194
純資産合計	19,930,630	18,391,272
負債、純資産合計	22,363,268	20,021,530

(注) 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額
売上高	50,467	1,020,767
売上原価	677,218	1,430,577
売上総損失	626,750	409,810
販売費及び一般管理費	96,482	320,273
営業損失	723,233	730,083
営業外収益	648	22,202
営業外費用	11,050	22,678
経常損失	733,635	730,559
特別利益	242	
特別損失		506
税金等調整前四半期(当期)純損失	733,393	731,066
法人税、住民税及び事業税	2,903	8,484
法人税等調整額	3	300
少数株主利益	624,957	618,825
四半期(当期)純損失	111,343	120,425

(注) 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成19年3月31日残高	1,887,167	601,618	86,135	2,293	2,400,357
当四半期中の変動額					
新株の発行	43	43			86
四半期純損失			111,343		111,343
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)					
当四半期中の変動額合計	43	43	111,343		111,256
平成19年6月30日残高	1,887,211	601,661	197,478	2,293	2,289,100

(単位：千円)

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計		
平成19年3月31日残高	1,278	1,278	15,992,194	18,391,272
当四半期中の変動額				
新株の発行				86
四半期純損失				111,343
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	1,927	1,927	1,648,687	1,650,615
当四半期中の変動額合計	1,927	1,927	1,648,687	1,539,358
平成19年6月30日残高	648	648	17,640,881	19,930,630

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当四半期	(参考)前期
	(平成20年3月期 第1四半期)	(平成19年3月期)
	金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前当期純利益	733,393	731,066
2 減価償却費及び償却額	4,669	8,381
3 投資損失引当金の増減額	334,578	584,624
4 貸倒引当金の増減額	168	543
5 賞与引当金の増減額	21,022	21,235
6 退職給付引当金の増減額	2,746	10,537
7 受取利息及び受取配当金	10,504	20,765
8 資金原価及び支払利息	10,585	22,909
9 有形固定資産除却損		118
10 投資有価証券評価損		388
11 営業投資有価証券の増減額	916,990	3,574,397
12 未収入金の増減額	14,295	2,732
13 未払金の増減額	7,949	25,911
14 前受金の増減額	7,881	1,841
15 未払消費税等の増減額	3,654	5,110
16 預り金の増減額	491,886	175,365
17 その他の増減額	222,526	76,894
小計	620,277	4,733,127
18 利息及び配当金の受取額	9,900	18,421
19 利息の支払額	4,621	29,152
20 法人税等の支払額	8,484	3,879
営業活動によるキャッシュ・フロー	623,482	4,747,738
投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形・無形固定資産の取得による支出	1,461	22,096
2 投資有価証券の取得による支出		4,700
3 敷金・保証金の回収による収入		2,220
4 敷金・保証金の差入による支出	1,189	58,081
5 出資金に伴う支出	3,000	3,000
6 貸付けの回収による収入	175	
7 貸付けによる支出		4,775
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,475	90,432
財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 短期借入金の純増減額	407,000	283,000
2 長期借入金による収入		450,000
3 長期借入金の返済による支出	49,390	154,828
4 株式の発行による収入	86	1,591
5 少数株主に対する分配金による支出		675,147
6 少数株主からの払込による収入	2,228,000	5,337,500
7 その他	3,100	727
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,582,595	5,241,387
現金及び現金同等物の増減額	1,953,638	403,216
現金及び現金同等物の期首残高	5,208,403	4,805,187
現金及び現金同等物の期末残高	7,162,041	5,208,403

(注) 平成19年3月期中間期より連結財務諸表を作成しておりますので、平成19年3月期第1四半期につきましては記載しておりません。

(5) 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社数 31社

主要な連結子会社の名称

フューチャー二号投資事業有限責任組合
 フューチャー三号投資事業有限責任組合
 石川県ベンチャー育成投資事業有限責任組合
 フューチャー四号投資事業有限責任組合
 いわてベンチャー育成投資事業有限責任組合
 みえ新産業創造投資事業有限責任組合
 アーバン・エフブイシー・ベンチャー育成投資事業有限責任組合
 滋賀ベンチャー育成ファンド投資事業有限責任組合
 神戸ベンチャー育成投資事業有限責任組合
 FVCグロース投資事業有限責任組合
 チャレンジ山形産業振興投資事業有限責任組合
 みえ新産業創造第2号投資事業有限責任組合
 FVCグロース二号投資事業有限責任組合
 あおもりクリエイティブファンド投資事業有限責任組合

2. 持分法の適用に関する事項

非連結子会社及び関連会社がないため、該当事項はありません。

3. 連結子会社の四半期決算日等に関する事項

連結子会社の第1四半期決算日が第1四半期連結決算日と異なる場合は、第1四半期連結決算日における連結子会社の(中間)財務諸表を使用しております。

(追加情報)

前期より連結の範囲に含まれた組合等は、決算日が連結決算日と異なるため、組合等の事業年度に係る財務諸表または中間会計期間に係る中間財務諸表を使用し、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行ってまいりましたが、当第1四半期連結会計期間より、連結財務情報をより適切に開示するために、連結決算日現在における組合等の財務諸表を使用する方法に変更しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間における組合等の会計期間は平成19年1月1日から平成19年6月30日までの6ヶ月間となっております。

この変更により、売上高が1,836千円増加し、営業利益が160,026千円、経常利益が160,026千円、税金等調整前四半期利益が160,026千円、四半期純利益が160,026千円減少しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券(営業投資有価証券を含む)

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

平成19年3月31日以前に取得したもの 旧定率法
 平成19年4月1日以降に取得したもの 定率法
 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	3年～15年
工具器具備品	4年～20年
車両運搬具	6年

無形固定資産

定額法を採用しております。
 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。
 自社利用のソフトウェア 5年

(3) 重要な引当金の計上基準

投資損失引当金

当第1四半期連結会計期間末現在に有する営業投資有価証券の損失に備えるため、投資先企業の実情を勘案の上、その損失見積額を計上しております。

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当第1四半期連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

(4) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) その他四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

(6) 連結子会社の資産及び負債の評価に関する事項

連結子会社の資産及び負債の評価については、全面時価評価法を採用しております。

5. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

6. 四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

(減価償却の方法の変更)

当第1四半期連結会計期間から法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。

なお、この変更に伴う「営業損失」、「経常損失」、「税金等調整前四半期純損失」及び「四半期純損失」に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間から法人税法の改正に伴い、従前より所有している有形固定資産の残存価額については、翌連結会計年度から5年間の均等償却を行う方法を採用いたします。

なお、これによる「営業損失」、「経常損失」、「税金等調整前四半期純損失」及び「四半期純損失」に与える影響額は軽微であります。

6. 四半期財務諸表
(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)				%	
流動資産					
1 現金及び預金	968,042	976,861	8,819		1,282,140
2 営業投資有価証券	2,225,803	2,855,450	629,646		2,463,623
3 投資損失引当金	190,559	159,900	30,659		112,199
4 前払費用	8,992	19,936	10,944		23,411
5 未収入金	28,665	5,345	23,320		18,952
6 その他	18,599	14,582	4,017		14,122
貸倒引当金	555	236	319		439
流動資産合計	3,058,989	3,712,039	653,050	21.3	3,689,611
固定資産					
1 有形固定資産	9,454	28,249	18,794		28,318
2 無形固定資産	826	55,501	54,674		58,624
3 投資その他の資産	100,132	153,095	52,963		149,197
貸倒引当金	2,629	2,485	143		2,485
固定資産合計	107,784	234,361	126,576	117.4	233,654
資産合計	3,166,774	3,946,400	779,626	24.6	3,923,265

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)				%	
流動負債					
1 短期借入金	200,000	890,000	690,000		483,000
2 1年以内返済予定の長期借入金	110,214	200,710	90,496		196,560
3 未払法人税等	1,676	4,876	3,200		13,579
4 前受金	6,685	36,222	29,537		169,888
5 短期リース債務		13,199	13,199		13,199
6 賞与引当金	17,685	24,465	6,779		45,487
7 その他	50,633	69,596	18,962		83,161
流動負債合計	386,894	1,239,070	852,176	220.3	1,004,877
固定負債					
1 長期借入金	243,950	340,940	96,990		394,480
2 長期リース債務		46,052	46,052		49,153
3 退職給付引当金	19,221	28,597	9,375		25,850
固定負債合計	263,171	415,589	152,418	57.9	469,484
負債合計	650,066	1,654,660	1,004,594	154.5	1,474,361

(単位：千円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第1四半期末)	増 減		(参考)前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)				%	
株主資本					
1 資本金	1,886,714	1,887,211	496		1,887,167
2 資本剰余金					
(1)資本準備金	601,165	601,661	496		601,618
資本剰余金合計	601,165	601,661	496		601,618
3 利益剰余金					
(1)その他利益剰余金	33,416	199,421	232,838		42,640
繰越利益剰余金	33,416	199,421	232,838		42,640
利益剰余金合計	33,416	199,421	232,838		42,640
4 自己株式	2,293	2,293	0		2,293
株主資本合計	2,519,002	2,287,157	231,845	9.2	2,443,851
評価・換算差額等					
1 その他有価証券評価差額金	2,294	4,582	6,877		5,051
評価・換算差額等合計	2,294	4,582	6,877	299.7	5,051
純資産合計	2,516,708	2,291,740	224,967	8.9	2,448,903
負債, 純資産合計	3,166,774	3,946,400	779,626	24.6	3,923,265

(2) 四半期損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第1四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第1四半期)	増 減		(参考)前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	161,853	190,229	28,375	17.5	892,955
売上原価	87,475	250,581	163,106	186.5	638,206
売上総利益又は 売上総損失()	74,378	60,352	134,730	181.1	254,748
販売費及び 一般管理費	69,994	83,326	13,331	19.1	304,634
営業利益又は 営業損失()	4,383	143,679	148,062	3,378.0	49,885
営業外収益	1,189	648	541	45.5	6,250
営業外費用	2,426	11,050	8,623	355.3	22,678
経常利益又は 経常損失()	3,145	154,081	157,227	4,997.9	66,313
特別利益		203	203		647
特別損失					506
税引前四半期(当期)純利益 又は税引前四半期(当期)純損失()	3,145	153,878	157,024	4,991.4	66,173
法人税、住民税 及び事業税	1,747	2,903	1,156	66.2	8,484
四半期(当期)純利益 又は四半期(当期)純損失()	1,398	156,781	158,180	11,307.7	74,657

(3) 四半期株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
平成19年3月31日残高	1,887,167	601,618	601,618
当四半期中の変動額			
新株の発行	43	43	43
四半期純損失			
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)			
当四半期中の変動額合計	43	43	43
平成19年6月30日残高	1,887,211	601,661	601,661

(単位：千円)

	株主資本			
	利益剰余金		自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
	繰越利益剰余金			
平成19年3月31日残高	42,640	42,640	2,293	2,443,851
当四半期中の変動額				
新株の発行				86
四半期純損失	156,781	156,781		156,781
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)				
当四半期中の変動額合計	156,781	156,781		156,694
平成19年6月30日残高	199,421	199,421	2,293	2,287,157

(単位：千円)

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
平成19年3月31日残高	5,051	5,051	2,448,903
当四半期中の変動額			
新株の発行			86
四半期純損失			156,781
株主資本以外の項目の 当四半期中の変動額(純額)	468	468	468
当四半期中の変動額合計	468	468	157,163
平成19年6月30日残高	4,582	4,582	2,291,740

(4)重要な会計方針

1. 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券

その他有価証券(営業投資有価証券を含む)

時価のあるもの

決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

2. 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

平成19年3月31日以前に取得したもの 旧定率法

平成19年4月1日以降に取得したもの 定率法

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物	3年～15年
工具器具備品	4年～20年
車両運搬具	6年

無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

自社利用のソフトウェア	5年
-------------	----

3. 重要な引当金の計上基準

投資損失引当金

当第1四半期会計期間末現在に有する営業投資有価証券の損失に備えるため、投資先企業の実情を勘案の上、その損失見積額を計上しております。

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき、当第1四半期会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

営業投資有価証券売上高及び売上原価

営業投資有価証券売上高には、投資育成目的の営業有価証券の売却高、受取配当金、受取利息及び営業投資目的で取得した社債の償還益を計上し、同売上原価には、売却有価証券帳簿価額、支払手数料、強制評価損等を計上しております。

投資事業組合等管理収入

投資事業組合等管理収入は、ファンドへの出資額又はファンドの純資産価額に一定割合を乗じて算出される管理報酬、ファンド設立時に出資金額に一定割合を乗じて算出される設立報酬及びファンドの運用成績により收受される成功報酬から構成されております。投資事業組合等管理報酬については、契約期間の経過に伴い契約上收受すべき金額を収益として計上し、同成功報酬については、収入金額確定時にその収入金額を収益として計上しております。

5. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6. その他四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

7. 投資事業組合への出資金に係る会計処理

投資事業組合への出資金に係る会計処理は、当社と決算日が同一でない組合については、第1四半期決算日における組合の(中間)財務諸表に基づいて、組合の資産、負債、収益及び費用を当社の出資持分割合に応じて計上しております。

8. 重要な会計方針の変更

(投資事業組合への出資金に係る会計処理)

従来、当社が管理・運営する投資事業組合への出資金に係る会計処理は、組合の中間会計期間末(事業年度末)における資産、負債及び同期間に発生した収益、費用に対して、当社の出資持分割合に応じて計上しておりました。また、組合が保有する時価のある営業投資有価証券の評価差額に係る会計処理については、組合の中間会計期間末(事業年度末)における残高に対する同日の時価に基づいた当社の出資持分割合に応じて計上しておりましたが、これらの会計処理につきましては、当第1四半期会計期間から、第1四半期決算日における組合の(中間)財務諸表に基づいて計上する方法に変更いたしました。

この変更は、連結会社の当該組合への出資金額が増加するとともに、当該組合への出資額の重要性が増したことから、当社と当該組合との決算日差異を解消することにより、当社の資産、負債及び収益、費用をより適切に計上、表示するためのものであります。

この変更が第1四半期財務諸表に与える主な影響(前会計期間と同一の基準を適用した場合と比較)は以下のとおりであります。

四半期貸借対照表

現金及び預金	14,070千円	減少
営業投資有価証券	106,154千円	減少
投資損失引当金	4,184千円	増加
その他流動資産	1,073千円	減少
流動負債	18,221千円	減少
その他有価証券評価差額金	418千円	減少

四半期損益計算書

売上高	3,386千円	増加
売上原価	109,920千円	増加
差引売上総利益	106,533千円	減少
販売費及び一般管理費	324千円	増加
営業利益	106,857千円	減少
営業外収益	15千円	増加
経常利益	106,842千円	減少
税引前四半期純利益	106,842千円	減少

(減価償却の方法の変更)

当第1四半期会計期間から法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の有形固定資産については、改正法人税法に規定する償却方法により、減価償却費を計上しております。

なお、この変更に伴う「営業損失」、「経常損失」、「税引前四半期純損失」及び「四半期純損失」に与える影響額は軽微であります。

(追加情報)

当第1四半期会計期間から法人税法の改正に伴い、従前より所有している有形固定資産の残存価額については、翌事業年度から5年間の均等償却を行う方法を採用いたします。

なお、これによる「営業損失」、「経常損失」、「税引前四半期純損失」及び「四半期純損失」に与える影響額は軽微であります。